

内容については、今後の検討において変わることがあります。

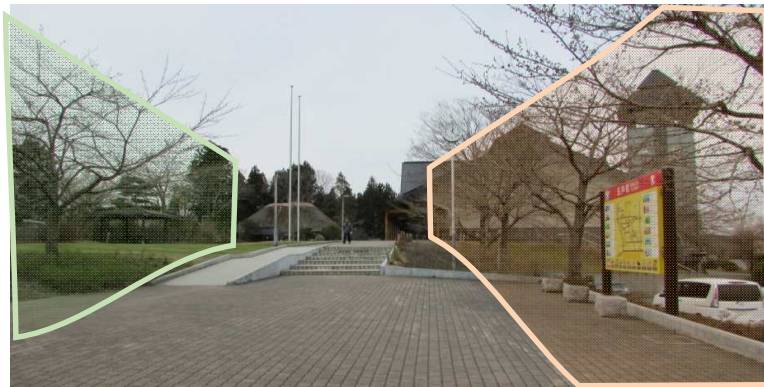
1. 建築基本構想

1-1. 建築場所の選定

町内数カ所のまちな駅【地域交流館】建設候補地について、比較検討を行った結果、図書館エントランス付近が適地として位置づけられました。この図書館エントランス付近においては、現在の図書館へのアクセス歩道の両側に建築可能な場所があります。この両側の用地について立地の適正を評価しました。

- ・東側は、建物規模からみて、一部が駐車場の上に張り出します。現在の駐車台数の確保を図る必要があり、建物はピロティ構造となります。地形から判断して、かなり不安定な建物構造となり、この場所は避ける事が賢明と考えられます。
- ・西側の芝生広場は、敷地にも余裕があり、安定した建物が計画できます。また、入口から見た図書館と五戸代官所がつくる町のシンボル景観にも与える影響は東側に比べ、かなり少ないと考えられます。

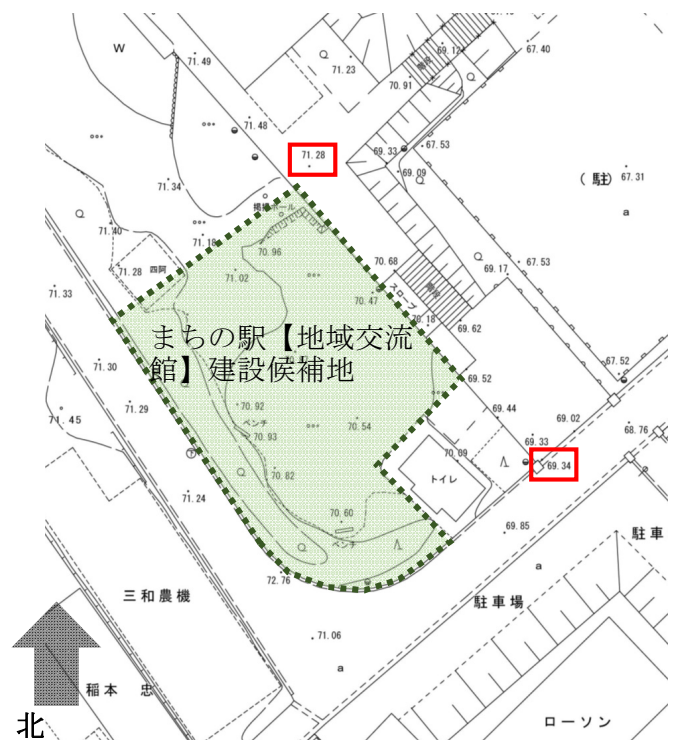
アクセス歩道への建物配置のイメージ



この結果、図書館アクセス歩道の西側、芝生広場を建物の建築場所として選定し、計画を進めます。

- ・選定された建築場所は、図書館へのアクセス歩道の脇に位置します。
- ・この歩道は5%程度の緩やかな車イスでも移動できる坂道となっています。南側の町道と図書館の入口付近とは約2mの高低差があります。
- ・既設の公衆便所はこの場所に保存、使用を継続します。

建設予定地の現況



1-2. 建築計画条件の整理

具体的な建物プランを検討する前に、建築計画の条件となる基本的な課題、条件を整理します。

①建物の規模について

建物規模は、まちの駅【地域交流館】の事業予算としての規模から判断します。町としては概ねの規模を延床面積で、**約 400 m²程度**とします。

②建築制限について

建築基準法、消防法などの制限を守る必要があります。この建築場所では、**南側、西側の道路斜線**が大きな制限となります。

③既存施設について

計画地内には、四阿、旗掲揚（はたけいよう）ポールがあります。四阿については、老朽化が進んでいるため撤去し、ベンチ、旗掲揚ポールは本計画に合わせ、移設を検討します。

④他の施設との建物機能の補完

代官所は、将来、和室での催事等の利用を予定しており、まちの駅【地域交流館】では和室は特に設けません。

⑤上位計画による位置づけについて

平成 27年10月、「五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、本施設が担う役割が検討されました。この結果を受け、「まち歩き観光拠点」及び「子育てサポートセンター」の2つの都市機能を確保します。

⑥芝生広場の移転、代替整備について

前項で検討、選定された場所は現在、芝生広場となっています。建物整備によりこの芝生広場は縮小されます。このため、図書館の環境施設として重要な芝生広場は、代官所南西側の現在、緩やかな窪地となっている場所を代替地として位置づけ、芝生広場を新たに整備します。

⑦建設予定地の都市計画等、建築計画への規制、誘導について

- ・市街化区域、市街化調整区域等の指定はありません。
- ・予定地は用途地域指定として第一種住居地域に指定されています。
- ・建ぺい率は60%、容積率は200%以下の規制があります。
- ・建築基準法による道路斜線等の規制があります。
- ・その他、防火地域、条例、地区計画等の建築規制は現在指定されていません。

1-3. まちの駅（地域交流館）の役割と整備イメージ

- ① 町民、来訪者が快適に気軽に憩い、集える楽しい場所をつくります。
自由に、憩い、語り、集まりができる気軽な立ち寄りコーナーを随所に配置します。
楽しい憩いを演出するカフェを中心的な施設として位置づけ、交流活動を支援します。
- ② まち歩き観光の拠点をつくります。
五戸町の名所、特産品を紹介し、販売するお洒落で、各種 IT 対応のコーナーを設けます。
- ③ 新しい町民のニーズに応えます。
新しい役割として、子育て支援、パブリックビューイング、まちゼミ、各種町民会議の開催ができる空間を設けます。フリーの Wifi 設備などは、まち歩きの必須アイテムです。
- ④ 多様な交流、利用ができるフレキシブルで親しみを覚える空間をつくります。
目的に合わせ、家具や間仕切りにより、空間の大きさを変え、各種イベントや、日頃の休憩、談話などに容易に対応できる空間をつくります。
通常の利用は、休憩、喫茶、談話などの部屋として、あるいは会議、催事のレンタルスペースとして、臨機応変に対応し、利用頻度を高めます。利用頻度の高さが親しみを深めます。
- ⑤ 図書館と調和した中に、お洒落で町のシンボルとなる景観をつくります。
現在の図書館は町の誇りとなるシンボル景観です。まちの駅【地域交流館】のデザインもこの図書館に調和した、落ち着いた中にモダンで賑わいをもったお洒落なデザインを検討します。
- ⑥ 交流の拠点にふさわしい明るい空間をつくります。
ガラスパネル（外壁）や高窓（たかまど）を設け、賑やかさを演出する明るい空間をつくります。
- ⑦ 図書館のアクセス動線を活用します。
図書館への既設のスロープに本計画のアクセス動線を重ね、にぎわいを高めます。
- ⑧ 芝生広場のイメージを残し、屋外の交流空間を検討します。
現在の芝生広場のイメージを残し、屋外の交流空間の確保に努めます。建物と連続、一体となったカフェテラスとして利用します。
- ⑨ 過大な整備は控えます。
過大な各部屋の規模設定は、将来の管理コストに与える影響が相当大きいと考えられます。本計画では、過大な整備は避け、コンパクトな設計、利用目的、利用人数などに応じ分割、一体化などが可能なレイアウトを検討していきます。

⑩ 環境負荷を軽減します。

断熱効果の高い建築を工夫します。冷暖房システムについては環境負荷の少ない、電力による方式を検討します。

ペアガラス、厚い外壁など断熱効果の高い、材料、材質を工夫します。

深い庇（ひさし）を設け、日光による室内温度の上昇を防ぎます。

⑪ 耐久性の高い長寿命で管理が容易な建物を造ります。

特殊な工法、材質を避け、安定した性能の工法、材質を選定します。また、地元でも十分に補修等が可能な、仕上げ、構造とします。

1-4. 施設（部屋）の整備イメージ（規模、利用イメージ、設備等）

①事務室（総合案内管理センター）

利用受付、利用案内、展示企画など施設管理センターとなります。防犯カメラ、AED、防災無線などのセキュリティ機能の強化が必要です。事務室は壁で仕切らず、カウンターなど開かれた空間とします。スタッフの更衣室や倉庫なども確保します。

②物産展示スペース（観光情報センター）

五戸町の特産品の展示、販売の他、まち歩きマップの配布、観光案内を行います。専用の独立したコーナーとし、来訪者が快適に休憩、調べ物のできる場所とします。展示モニターなど展示システム工夫が必要です。IT、OAによる検索システムも必要です。事務室に続くまち歩き案内カウンターを入口付近に配置します。



③喫茶（厨房）

通年の営業を基本とします。カウンターを中心に、セルフサービスカフェとします。

センター内のどのテーブルでも飲食を可能とします。料理に凝る町民のレンタルレストランとしての利用（夕食）も検討します。

喫茶室は外部にカフェテラスを設け、一体的な利用を図ります。

④2階 喫茶ルーム（レンタルスペース）

移動、収容の可能なテーブル、イス、ソファを配置し、休憩、談話、学習の場とします。1階のカフェからセルフによる飲食も可能です。大きな窓の明るい空間をつくります。

隣の乳児スペースとはガラスで仕切り、子供を見ながら、母親同士の交流も可能です。

比較的大きなスペースです。各種会議、企業セミナーなど幅広い利用ができる、レンタルスペースとします。



⑤子育て支援・乳児スペース

子育て支援の一環として、子育て教室、子育て相談などに利用します。一角には、一時託児スペース、乳幼児プレイルーム、授乳室を設け、子育て総合支援拠点をつくります。壁はガラススクリーンとし開かれた施設をイメージします。

⑥フリースペース

2階にはフリースペースを広く配置し、子育て支援センターのサブスペースの利用や、個人ギャラリー、町民会議、小イベントなど多様な利用に応えます。基本的に壁はガラススクリーン、可動スクリーンとし、明るい空間とします。スクリーンモニター、Wifi設備も備えます。カフェからの飲食の提供も可能です。可動の間仕切りにより、利用の規模に合わせた空間構成を可能とします。

⑦トイレ

身障者、男女別の快適なトイレとします。2階にも、多目的便所の設置を図ります。
児童の利用も考慮したトイレとします。

⑧エレベーター

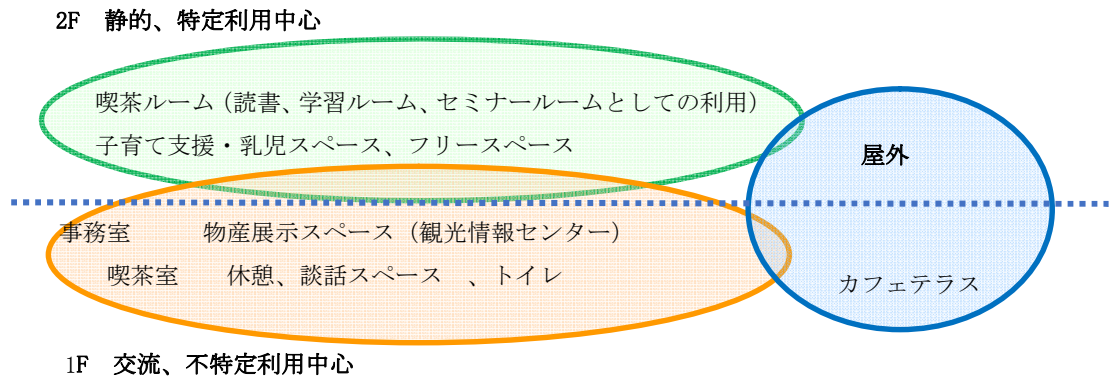
車イスでの利用も可能なエレベーターを設置します。

1-5. 施設構成の考え方

①フロアー構成の考え方

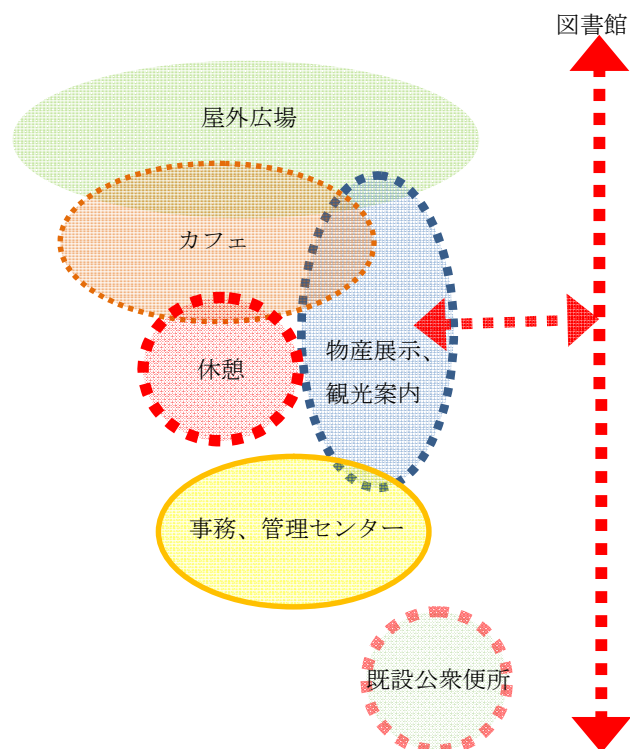
1階はアクセスしやすい場所であり、不特定多数の自由ににぎわいのある利用を中心に構成します。2階は独立性の高さから、特定利用、おちついた静かな利用、乳児スペースとして利用します。

また、2階には広くフリースペースを確保し、多目的な利用に応えます。



②1階のゾーン構成と施設配置

- ・1階では、カフェを中心に、交流、休憩施設をまとめ、効果を高めます。
- ・来訪者にアピールする物産展示スペースは入口近くに配置します。
- ・屋内と屋外広場との一体性を考慮した構成とします。
- ・図書館へのスロープから、物産観光コーナーや休憩する人が見える配置を検討します。
- ・子育て支援施設は、比較的、独立性があり、静かな2階を選び、配置します。
- ・事務室は、入口付近に配置し、受付や案内がしやすく、注意がしやすい構成とします。
- ・スロープからは屋根のある風除室を設け、冬季利用に応えます。

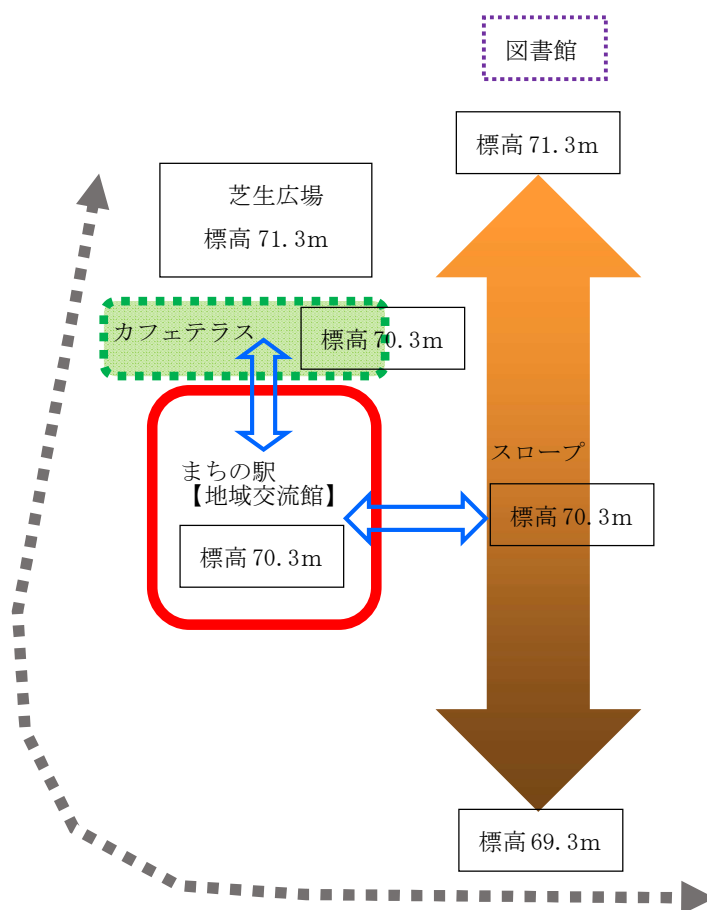


③レベルの構成

計画地は、平坦地ではなく、緩やかな斜面地に位置しています。このため、最低地点、最高地点、入口などの各ポイントの高さを、利用勝手をもとに、設定する事が重要になります。

本計画では、各ポイントの概ねのレベルを次のように設定します。

- ・まちな駅【地域交流館】の1階床レベルは、図書館入口と南側道路の中間の高さとし、現地形や既存のスロープと無理なく連絡する計画とします。
- ・西側からの入口部分も1階床のレベルと同様に、図書館と道路の中間程度とします。
- ・現在の芝生広場の場所に、今の芝生広場より1.0m程度下がった、建物の床と同じ高さの屋外カフェテラスを設けます。



1-6. 建築デザインの考え方

①図書館との調和を図ります。

- ・図書館と統一する建物の要素として、切妻大屋根、列柱、深い庇（ひさし）、入口ドアデザインなどがあげられます。
- ・色彩も図書館と同様に、モノトーンな落ち着いた色調とします。



②五戸らしさを残しつつ、未来を志向したモダンなデザインをめざします。

- ・五戸らしさの一つに坂道の町があります。計画地も高低差は2mほどの緩やかな坂道地形です。
- ・この坂道地形を強調した、高基礎、半地下の建物を計画します。
- ・五戸は酒蔵など蔵の街のイメージをもった町です。切妻屋根、厚い大壁などを組み合わせモダンな中に和の様式を伝える建物デザインを検討します。
- ・郡都であった誇りのある歴史性を、黒の大屋根、深い庇（ひさし）、凹凸のある厚みを感じる外壁、白壁で表現します。
- ・当建築が命題とする、まち歩き観光、情報、交流などの未来を志向する拠点性を、お洒落でモダンな幾何学模様のウォールデザイン、大きなガラスサッシで表現します。
- ・この過去と未来をイメージしたデザインの相対の中に、五戸の新しい活性化拠点が持つべき、強いアイデンティティを感じていただくことを目指します。

③町民が気軽に立ち寄る、街角拠点をつくります。

- ・木造の構造を活かし、木の温もりを感じ、親しみが深まるインテリアデザインを検討します。
- ・既存の図書館は、木造ではありませんが、木の温もりが感じられる好例です。



1-7. 建築構造、材質、建築設備の考え方

①構造

- ・構造については、公共施設、防災時の利用等を考慮し、耐火性能の向上を工夫した木造の柱・梁ラーメン構造を基本とします。

②仕上げ

- ・屋根：図書館との調和を考慮し、地震に強い軽量で剛性の高い金属板屋根とします。
- ・外壁：図書館と同様に、落ち着いた石調タイル、塗り壁仕上げを基本とします。大きなガラスウォールが特徴です。
- ・サッシ：断熱効果の高いアルミサッシ（黒）、ペアガラスを多用します。

③外構

- ・南から西側を通る道路に沿って、駐車場を設けます。子育て支援、高齢者、身障者の利用を考慮し駐車幅の広い、駐車マスを設けます。地形条件に合わせ、可能な台数を確保します（A案8台確保）。
- ・スロープと建物の間は、雪の落下を考慮し、植え込みとします。
- ・カフェテラスは、自然に親しみやすいイメージの人工芝、木製デッキ等とします。
- ・西側の駐車場から、建物への通路は、車いすの通行を考慮した滑りにくい舗装とします。
- ・規模は小さいものの、郷土色豊かな植栽を検討します。（町の木イチイ、すでに名所を造っている桜など）

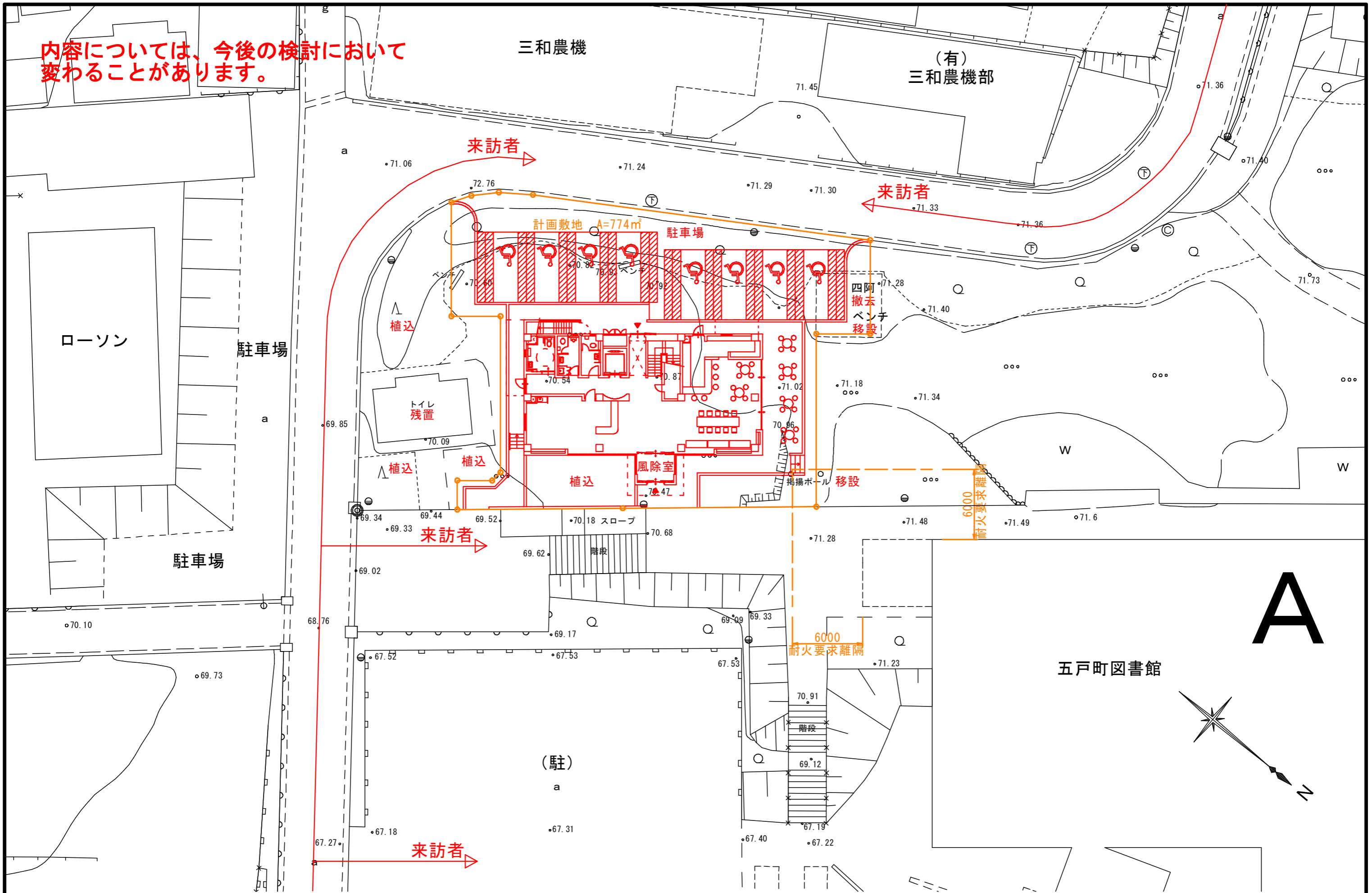
④設備

- ・給水：五戸町上水道からの給水とします。
- ・汚水排水：五戸町公共下水道への放流とします。
- ・雨水排水：既存の雨水排水施設に放流します。
- ・熱源：プロパンガスとします。
- ・電気：東北電力からの給電とします。
- ・冷暖房：大気汚染など環境負荷の軽減を目指し、また、火災発生への安全性、容易な管理などから電気によるヒートポンプ方式、天井からの送風を基本とします。

1－8. 建築基本構想図（配置図・平面図・立面図）

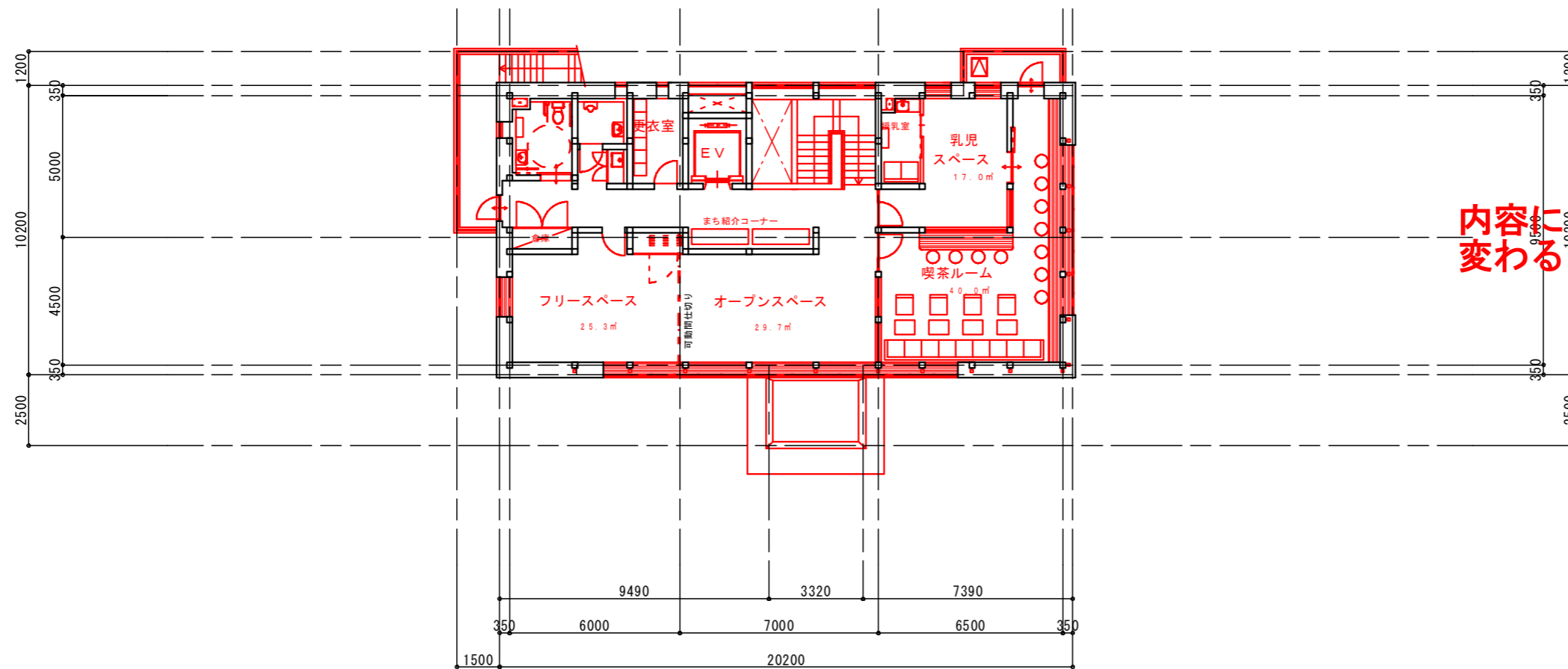
建物形状が長方形パターンのA案の配置図、平面図、立面図を次頁に示す。

内容については、今後の検討において
変わることがあります。

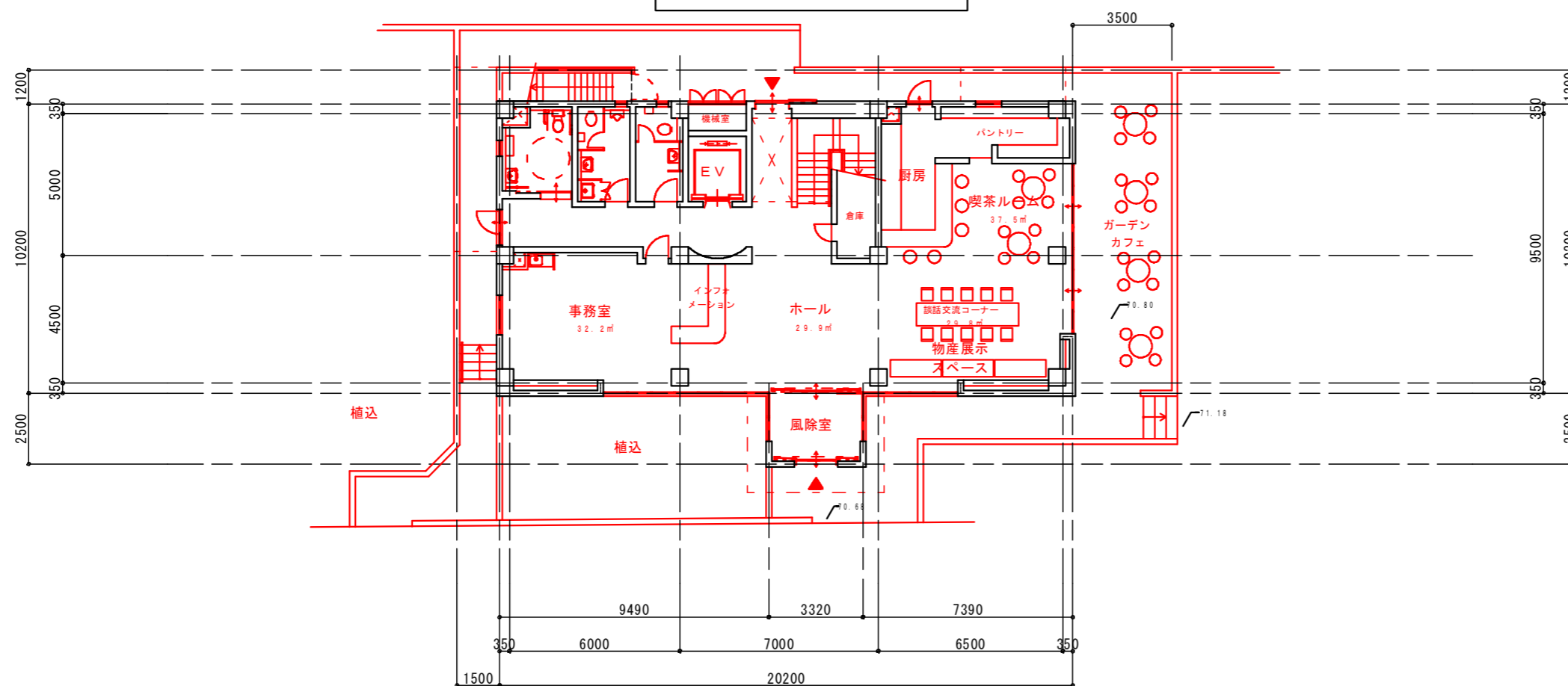


A

内容については、今後の検討において
変わることがあります。

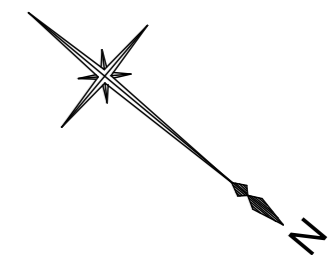


2階平面図 1 / 200



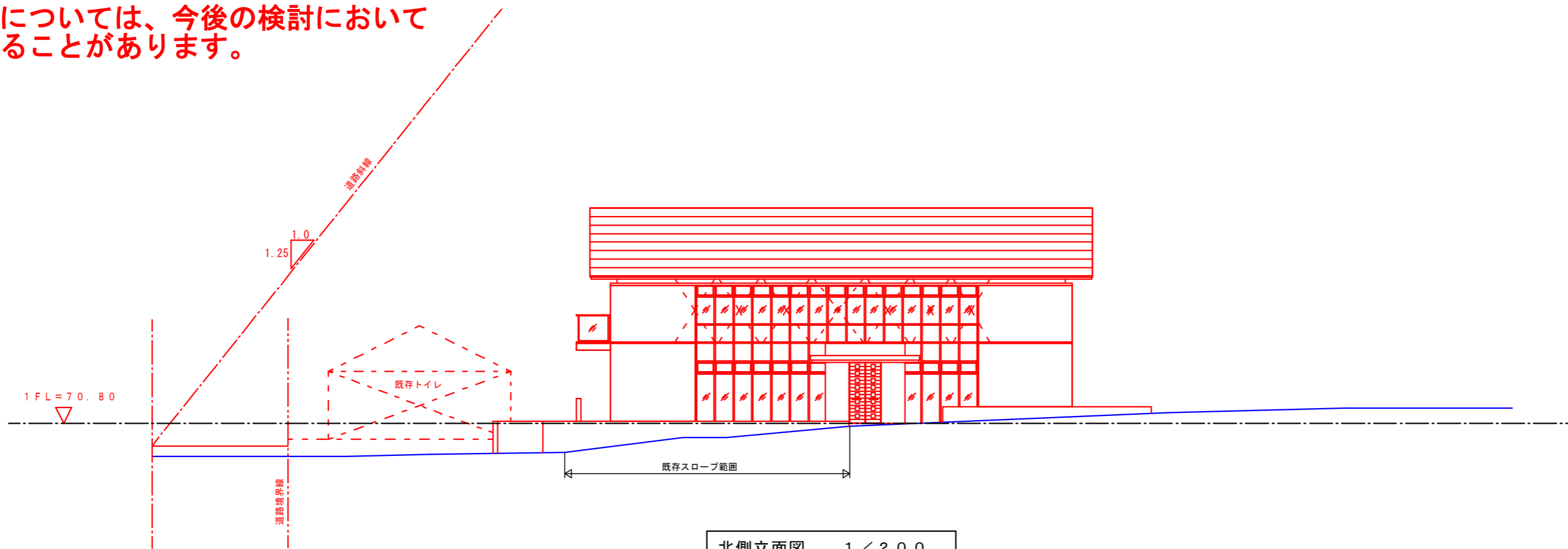
1階平面図 1 / 200

建築概要	
階数	地上2階建て
2階床面積	206.0 m ²
1階床面積	214.3 m ²
延べ床面積	420.3 m ²
建築面積	220.7 m ²

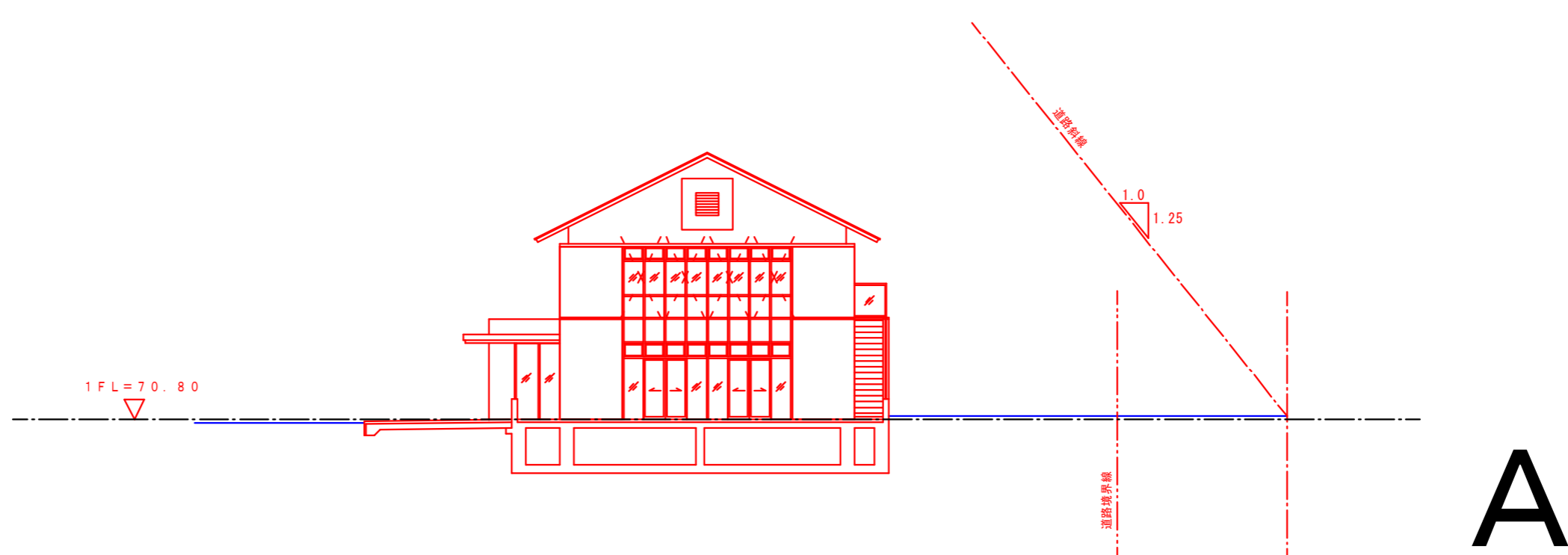


1 F L = 70.80 (仮定)

内容については、今後の検討において
変わることがあります。



北側立面図 1 / 200



2. 鳥瞰図

2-1. A案（建物形状長方形）鳥瞰図

内容については、今後の検討において 変わることがあります。

